

《隔 月 刊 誌》  
赤門マネジメント・レビュー  
*Akamon Management Review (AMR)*  
**投 稿 規 定**

《投稿要件》

- ・ オンライン・ジャーナルへの投稿資格は、原則として GBRC (Global Business Research Center) の個人正会員 (フェロー) または個人準会員 (ネット会員) とする。投稿希望者は、投稿に先だって会員登録を済ませる必要がある。[\*共著による投稿の場合、その内最低 1 名が会員であること。]
- ・ 投稿に使用する言語は、日本語とする。
- ・ 投稿の対象となる研究論文／研究ノートは、経営学分野の諸問題を取り扱った未公開のものであり、他の雑誌に同時に投稿されていないものに限る。本ジャーナルへの投稿をもって、他への多重投稿なきことの申請に代える。
- ・ 論文は指定された電子ファイル形式 (MS-Word および Adobe PDF) で保存し、オンライン・ジャーナル編集室の投稿専用電子メール・アドレス (post@gbric.jp) 宛にメール添付にて送信すること。
- ・ 投稿メールの件名 (subject) には、「投稿論文添付」と記入すること。  
投稿メールの本文には、以下の情報のみを記載すること。

メール本文に記載すべき情報

- (a) 論文題名
- (b) 論文種別 [研究論文、もしくは研究ノート]
- (c) 所属／連絡先の情報
  - 1) 執筆者氏名
  - 2) 所属機関／部署名／職位
  - 3) 連絡先住所
  - 4) 連絡先電話番号
  - 5) 電子メール・アドレス
- (d) 研究領域\*

\* 研究領域とは、経営管理、経営組織、経営戦略、マーケティング、経営史、人的資源管理、技術・生産管理、イノベーション研究、リーダーシップ研究などのように、研究対象とする現象に沿った分類を意味する。

《投稿原稿の様式》

- ・ 投稿論文は、別掲のひな形 (テンプレート) に必ずしたがう。また、本文・図表・プロパティ・ファイル名等に、投稿者氏名、もしくは投稿者が特定できるような情報は一切含ま

ないこと。「拙稿」などとした自著引用や謝辞における研究費助成への言及も投稿時点では行わない。この条件によらない投稿は、受け付けない場合がある。また、執筆マニュアルを用意してあるので、投稿にあたっては同時にこれも参照すること。

- ・ 投稿する研究論文／研究ノート長さには、制限をもうけないが、組み上がり 20 ページを超えたものについては後出《APC（掲載料）について》の項に定めるとおりとする。
- ・ 投稿する電子ファイルは（1）論文ファイル（MS-Word）（2）論文ファイル（PDF）（3）投稿情報シートの 3 点のみとし、図表がある場合は jpeg、png、tiff、bmp 等のデータ形式で本文末にまとめて挿入し、本文該当箇所に「図 1」等記すこと。他から図表を引用する際には、出所を明記する。
- ・ 注の使用は必要最小限にとどめ、使用する場合は脚注形式にして各ページの下段に記載する。
- ・ 引用文献は本文末に一括してリストを作成し、第一著者名（姓）のアルファベット順に記載する。文献リストの表記スタイルは、*Publication Manual of the American Psychological Association, 6th edition* に準拠する。

#### 《論文の審査について》

- ・ 投稿の受け付けをされた論文は、オンライン・ジャーナル編集委員会が選定する複数の査読者によって審査を受ける。
- ・ 論文の審査期間は、投稿の受け付けから起算して最長 3 ヶ月間以内とする。審査結果は、編集室から投稿者に対してメールにて伝えられる。
- ・ 採用が認められた場合は、最終原稿を編集委員より指示された期限までに提出すること。科研費等の謝辞もこの段階で記載する。字句のチェック、固有名詞の確認、本文中で引用した文献が参考文献リストにあるか、引用していない文献が参考文献リストに含まれていないかのチェック、参考文献リストのフォーマットチェックなどを厳密に行う。この際、変更箇所がわかるように明示し、内容に関わる変更は行わない。

#### 《審査結果の受領時》

- ・ 「条件付き採用」の場合には、必要とされる修正程度に応じて、改訂期限（通常 2 週間から 2 月程度）が編集長から提示されるので、その期限内に改訂稿を初稿の時と同様の手続きでメール添付送信する。この際には、どこをどのように変更したのか、修正箇所を明らかにした改訂リストも添付すること。
- ・ 「不採用」となった場合、論文をそのままの形で再投稿することは禁じる。

#### 《APC（掲載料）について》

- ・ 査読つき研究論文と査読つき研究ノートは、最終原稿が受理された段階で、Article Processing Charge（APC：掲載料）が課される。
- ・ APC は論文 1 本につき、組み上がり 20 ページまでは 30,000 円（税抜）、20 ページ

を超過した場合はこれに1ページあたり3,500円(税抜)が加算される。

- ・ 組み上がりページ数が40ページを超えるものは、分割して掲載する。この場合も、30,000円に20ページを超過したページ数×3,500円を加えた金額をAPCとして支払う。
- ・ APCの支払いは原則として請求書にて行う。科研費での支払いにも対応しているので、詳細については、採用の決まった段階で担当者から連絡する。

#### 《留意点》

- ・ 年間投稿論文数には制限を設けないが、採用された論文の掲載にあたっては、同一著者の論文が特定期間に集中しないように調整する場合がある。
- ・ 採用の決まった論文は、掲載予定号にかかわらずJ-STAGEにてDOIを付与の上早期公開する。本公開の際も同一のDOIが引き継がれる。
- ・ 本公開される際の掲載順は早期公開順になるわけではない。
- ・ 掲載論文の著作権は執筆者に帰属するが、著作権および頒布権はGBRCに帰属するものとする。
- ・ 執筆者がその所属する機関リポジトリに掲載論文を登録する際は、GBRC オンライン・ジャーナル編集室 ([info@gbrc.jp](mailto:info@gbrc.jp)) に連絡の上、採用時点の著者最終版(ポストプリント)を登録するものとし、合わせて出版されたPDFファイルへのリンクを記載すること。

[2017年4月1日より適用]